

ひまわり・あじさい学級 ふれあい学習「新しい友達となかよくなろう」

「ふれあい学習」は、横田・西条・博労・木津・川原・千鳥丘の6校の特別支援学級で行う合同学習で、年3回実施しています。子供たちにとっては、人と関わる経験を積むよい機会であり、みんな楽しみにしていました。

第1回目の活動は、博労小学校で自己紹介や買い物ごっこなどで交流しました。横田小学校の子供たちは、「あつまれゲーム」の司会進行を大きな声で堂々とする事ができました。

こみちバスに乗ったこともよい体験となり、有意義な1日でした。



- ・ 新しい友達とおもしろいことを言ったり、わらったりして楽しかったです。
- ・ あつまれゲームのせつめいをしました。みんな、たのしんでくれたとおもいます。
- ・ 名しこうかんのとき、はずかしかったけど自分から名前を言って名しをわたすことができました。
- ・ バスからでんしゃが見えました。大ぶつさまも見られました。うれしかったです。

夏休みを前に・・・、生徒指導主事より。

昨今携帯電話やスマートフォン、通信機能付きゲーム機を使ったインターネット、SNSを介しての誹謗中傷の書き込みからのいじめ等が取り沙汰されています。本校では今年度インターネットやSNSに関する事件は発生しておりませんが、先日、7月15日（水）に西部教育事務所から講師を招き3年生以上が「携帯電話とスマートフォン、通信機能付きゲーム機の安全な使い方」について学習する機会をもちました。

講師の方からは、

- ・ 一度書き込みをした誹謗中傷は決して削除できないから、自分が言われて嫌なことは言わない。されて嫌なことはしない。（自他にとって正しいことか判断すること。）
- ・ 出会い系サイトには入らないし見ない。
- ・ 他人のIDを盗んだり、勝手に使用したりしない。
- ・ 困ったときは大人に相談する。

ことなどを話していただきました。

本校では携帯電話やスマートフォン、通信機能付きゲーム機の所持率は全校でおよそ62%です。これらの機器をお子さんが所持しておられる方は、今一度、フィルタリングと使い方の約束を確認なさってください。

また、最近いじめを理由に自らの命を絶ったと思われる中学生の事件が報道されました。心を痛められた方も多いことと思います。本人がいじめを伝え追い込まれていることを訴えていたのに……。周りの大人たちは何かできることはなかったのでしょうか。

横田小学校では1学期間、毎週金曜日の放課後に全教員が集まり、情報交換会を行ってきました。情報交換会というのは、「横田小学校の子供は、横田小学校の全教員で育てる」という意識の下、各教室の取組、成果、悩み等を報告し合い、考える時間です。教室の様々な問題等を担任が一人で抱え込まずみんなで情報を共有します。そして、悩みを抱える子供たちに対する指導や支援を共通理解し、一環した指導を行うことでいじめの芽や様々なトラブルに対応してきました。

7月25日（土）からは、子供たちが待ちに待った38日間の夏休みが始まります。夏休みは子供たちが家庭や地域に戻ります。保護者の皆様には、学校ではできない様々な活動を通して、子供たちの自主性や自律心を育てていただく格好の機会です。子供たちは目当てをもって夏休みを迎えます。目当てを達成し、自信をもつことができるように、励ましや賞賛をお願いします。また、「ししっ子のきまり」（横田小学校の教育8ページに掲載）を参考にされ、家庭・地域ぐるみで子供たちの言動に目をかけ言葉をかけ、情報を共有しながら子供たちの健全な育成に努めていただければと願っています。



